

大間高等学校 普通科

求める生徒像	<p>本校は、生徒一人一人が生き生きとした学校生活を送り、それぞれの可能性を十分に伸ばし、主体的によりよく生きる力を身につけさせたいと考えています。</p> <p>進学・就職に対応した類型別学習で日々の授業の充実を図り、資格取得に積極的に取り組み、生徒全員の進路達成を図っています。また、部活動の活性化に力を入れ、文武両道の実現をめざすとともに、地域と連携した特色のある教育活動への積極的な取り組みを通して、主体的に広く社会に貢献できる心豊かでたくましい生徒の育成をめざしています。そこで、本校では次の要件を満たす生徒の入学を希望しています。</p>														
	一般選抜	<p>1 基本的な生活習慣を身につけていて、本校入学の意志・目的が明確である生徒。</p> <p>2 学習意欲及び向上心が旺盛で、将来に向けた明確な進路目標を持っている生徒。</p> <p>3 部活動や生徒会活動において継続的に活動し、入学後も活動に励む意志がある生徒。</p>													
	特色化選抜	<p>一般選抜の要件に加えて次のいずれかの要件に該当する生徒。</p> <p>1 特別活動や部活動等において顕著な活動が認められた生徒。</p> <p>2 ボランティア活動や地域の諸活動等に積極的に取り組む意欲を持っている生徒。</p>													
入学者選抜(選抜方法等)	選抜方法【選抜順序 <①一般選抜 ②特色化選抜>】		面接及びその他の選抜資料等												
	<p style="text-align: center;">一般選抜（募集人員の90%）</p> <p>学力検査（500点満点）の順位、調査書の評定の総計（135点満点）の順位をもとに下記のように群に分ける。</p> <p>選抜にあたっては、調査書の記載内容と面接を考慮しながら、求める生徒像に照らしてⅠ群、Ⅱ群、Ⅲ群の順に総合的に判断して選抜する。</p> <p>Ⅰ群・学力検査と調査書の順位がともに一般選抜人員の90%以内にあるもの。</p> <p>Ⅱ群・学力検査又は調査書のいずれかの順位が一般選抜人員の90%以内にあるもの。</p> <p>Ⅲ群・学力検査と調査書の順位がともに一般選抜人員の90%以内でないもの。</p>		<p>1 面接</p> <p>(1) 面接方法 個人面接</p> <p>(2) 面接委員の構成 1組2名</p> <p>(3) 所要時間 1人5分程度</p> <p>(4) 面接内容 ア 志望の動機・理由 イ 高校生活への抱負 ウ 中学校における活動状況 エ その他 ※得点化せず、総合的に判断する材料とする。</p> <p>(5) 評価の観点 ア 内容 イ 意欲、態度 ウ 服装、容儀、言葉遣い等</p>												
	<p style="text-align: center;">特色化選抜（募集人員の10%）</p> <p>1 各選抜資料の配点（合計585点）</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 学力検査</td> <td>400点（各教科の得点を80点満点に圧縮）</td> </tr> <tr> <td>(2) 調査書</td> <td>185点</td> </tr> <tr> <td>ア 教科の評定</td> <td>135点</td> </tr> <tr> <td>イ 特別活動・部活動</td> <td>50点</td> </tr> <tr> <td> (ア) 特別活動</td> <td>最大50点(学級活動、生徒会活動、学校行事)</td> </tr> <tr> <td> (イ) 部活動</td> <td>得点化せず、活動状況や役割等を考慮して総合的に判断する材料とする。</td> </tr> </table> <p>2 上記1をもとに、調査書の記載内容と面接を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断し選抜する。</p>			(1) 学力検査	400点（各教科の得点を80点満点に圧縮）	(2) 調査書	185点	ア 教科の評定	135点	イ 特別活動・部活動	50点	(ア) 特別活動	最大50点(学級活動、生徒会活動、学校行事)	(イ) 部活動	得点化せず、活動状況や役割等を考慮して総合的に判断する材料とする。
(1) 学力検査	400点（各教科の得点を80点満点に圧縮）														
(2) 調査書	185点														
ア 教科の評定	135点														
イ 特別活動・部活動	50点														
(ア) 特別活動	最大50点(学級活動、生徒会活動、学校行事)														
(イ) 部活動	得点化せず、活動状況や役割等を考慮して総合的に判断する材料とする。														
<p style="text-align: center;">選 抜 方 法</p> <p>1 各選抜資料の配点（合計385点）</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 学力検査</td> <td>100点</td> </tr> <tr> <td>(2) 調査書</td> <td>185点</td> </tr> <tr> <td>ア 教科の評定</td> <td>135点</td> </tr> <tr> <td>イ 特別活動・部活動</td> <td>50点</td> </tr> <tr> <td> (ア) 特別活動</td> <td>最大50点(学級活動、生徒会活動、学校行事)</td> </tr> <tr> <td> (イ) 部活動</td> <td>得点化せず、活動状況や役割等を考慮して総合的に判断する材料とする。</td> </tr> </table> <p>(3) 面接 100点（自己PR30点含む）</p> <p>2 上記1をもとに、調査書の記載内容と面接を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断し選抜する。</p>		(1) 学力検査	100点	(2) 調査書	185点	ア 教科の評定	135点	イ 特別活動・部活動	50点	(ア) 特別活動	最大50点(学級活動、生徒会活動、学校行事)	(イ) 部活動	得点化せず、活動状況や役割等を考慮して総合的に判断する材料とする。		
(1) 学力検査	100点														
(2) 調査書	185点														
ア 教科の評定	135点														
イ 特別活動・部活動	50点														
(ア) 特別活動	最大50点(学級活動、生徒会活動、学校行事)														
(イ) 部活動	得点化せず、活動状況や役割等を考慮して総合的に判断する材料とする。														
再募集(選抜方法等)	<p style="text-align: center;">選 抜 方 法</p> <p>1 各選抜資料の配点（合計385点）</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 学力検査</td> <td>100点</td> </tr> <tr> <td>(2) 調査書</td> <td>185点</td> </tr> <tr> <td>ア 教科の評定</td> <td>135点</td> </tr> <tr> <td>イ 特別活動・部活動</td> <td>50点</td> </tr> <tr> <td> (ア) 特別活動</td> <td>最大50点(学級活動、生徒会活動、学校行事)</td> </tr> <tr> <td> (イ) 部活動</td> <td>得点化せず、活動状況や役割等を考慮して総合的に判断する材料とする。</td> </tr> </table> <p>(3) 面接 100点（自己PR30点含む）</p> <p>2 上記1をもとに、調査書の記載内容と面接を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断し選抜する。</p>		(1) 学力検査	100点	(2) 調査書	185点	ア 教科の評定	135点	イ 特別活動・部活動	50点	(ア) 特別活動	最大50点(学級活動、生徒会活動、学校行事)	(イ) 部活動	得点化せず、活動状況や役割等を考慮して総合的に判断する材料とする。	面接及びその他の選抜資料等
(1) 学力検査	100点														
(2) 調査書	185点														
ア 教科の評定	135点														
イ 特別活動・部活動	50点														
(ア) 特別活動	最大50点(学級活動、生徒会活動、学校行事)														
(イ) 部活動	得点化せず、活動状況や役割等を考慮して総合的に判断する材料とする。														
		<p>1 面接</p> <p>(1) 面接方法 個人面接</p> <p>(2) 面接委員の構成 1組3名</p> <p>(3) 所要時間 1人10分程度</p> <p>(4) 面接内容 ア 志望の動機・理由 イ 高校生活への抱負 ウ 中学校における活動状況 エ 自己PR オ その他</p> <p>(5) 評価の観点 入学者選抜に同じ</p>													